

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	文章理解Ⅱ 21b010		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30	時間数 60時間
授業目的	N2合格に向けた読解の力を伸ばすだけでなく、専門教育で必要とされる「新しい文章の内容を把握し、読み進める力」をつける。				
到達目標	1.日本語能力試験の読解問題を正確に解くことができるようになる。 2.未知の文章を読み、それについて自分の力だけで考え、まとめる力をつける。				
テキスト・ 参考図書等	スピードマスター N2読解 / ドリル&ドリル日本語能力試験N2 / 新完全マスターN2 / 実力アップ！日本語能力試験N2 読む 話す・書くにつながる！日本語読解 中級				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40%	評価試験・小テスト・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	30%			
	提出物	%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題		履修内容	
	1	N2読解		実践練習① スピードマスター 短文1 中文1 長文1 統合理解1 情報検索1	
	2	N2読解		実践練習② スピードマスター 短文2 中文2 長文2 統合理解2 情報検索2	
	3	N2読解		実践練習③ スピードマスター 短文3 中文3 長文3 統合理解3 情報検索3	
	4	N2読解		実践練習④ スピードマスター 短文:4 中文:4 長文:4 ドリル&ドリル 統合理解:1番 情報検索:1番	
	5	N2読解		実践練習⑤ スピードマスター 短文:5 中文:5 ドリル&ドリル 長文:1番 統合理解:2番 情報検索:2番	
	6	N2読解		実践練習⑥ スピードマスター 短文:6 中文:6 ドリル&ドリル 長文:2番 統合理解:3番 情報検索:3番	
	7	N2読解		実践練習⑦ スピードマスター 短文:7 中文:7 ドリル&ドリル 長文:3番 統合理解:4番 情報検索:4番	
	8	N2読解		実践練習⑧ スピードマスター 短文:8 中文:8 ドリル&ドリル 長文:4番 新完全マスター 統合理解:62 情報検索:66	
	9	N2読解		実践練習⑨ スピードマスター 短文:9 中文:9 ドリル&ドリル 長文:5番 新完全マスター 統合理解:63 情報検索:67	
	10	N2読解		実践練習⑩ スピードマスター 短文:10 中文:10 ドリル&ドリル 長文:6番 新完全マスター 統合理解:64 情報検索:68	
	11	N2読解		実践練習⑪ スピードマスター 短文:11 ドリル&ドリル 中文:1番 新完全マスターN2 長文:57 統合理解:65 情報検索:69	
	12	N2読解		実践練習⑫ スピードマスター 短文:12 ドリル&ドリル 中文:2番 新完全マスター 長文:58 情報検索:70 実力アップ:統合理解:1	
	13	N2読解		実践練習⑬ ドリル&ドリル 短文:1番 中文:3番 新完全マスター 長文:59 実力アップ 統合理解:2 情報検索:1	
	14	N2読解		実践練習⑭ ドリル&ドリル 短文:2番 中文:4番 新完全マスター 長文:60 実力アップ 統合理解:3 情報検索:2	
	15	小テスト①		模擬試験「新完全マスターN2読解」・解説	

履修主題・履修内容	16	小テスト②	模擬試験「スピードマスターN2読解」・解説
	17	中上級読解	日本語読解 1課_内容確認
	18	中上級読解	日本語読解 1課_発展
	19	中上級読解	日本語読解 3課_内容確認
	20	中上級読解	日本語読解 3課_発展
	21	中上級読解	日本語読解 4課_内容確認
	22	中上級読解	日本語読解 4課_発展
	23	小テスト③	
	24	中上級読解	日本語読解 5課_内容確認
	25	中上級読解	日本語読解 5課_発展
	26	中上級読解	日本語読解 6課_内容確認
	27	中上級読解	日本語読解 6課_発展
	28	中上級読解	日本語読解 8課_内容確認
	29	中上級読解	日本語読解 8課_発展
	30	小テスト④	

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	コミュニケーションスキル I 21b011		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・前期	必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	言語的コミュニケーションだけでなく、非言語的コミュニケーションについても学び、より円滑なコミュニケーションスキルを身につける。				
到達目標	日常や学校生活で使う表現を基礎とした会話練習を行い、具体的な課題をクリアできる会話力を身につける。				
テキスト・ 参考図書等	聞いて覚える話し方 日本語生中継初中級編1 / にほんご敬語トレーニング				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	提出物・その他(出席状況・課題発表)を合わせて総合的に評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	40%			
	その他	60%			
履修上の 留意事項	課題発表には積極的に取り組み、フィードバックをもとに自身の発音を意識して修正する。				
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題		履修内容	
	1	理由を説明する①		1-2課「予定を変更する」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング	
	2	理由を説明する②		1-2課「予定を変更する」 重要表現・ロールプレイ	
	3	質問する①		1-3課「レストランで」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング	
	4	質問する②		1-3課「レストランで」 重要表現・ロールプレイ	
	5	感想を言う①		1-4課「旅行の感想」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング	
	6	感想を言う②		1-4課「旅行の感想」 重要表現・ロールプレイ	
	7	勧める①		1-5課「買い物」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング	
	8	勧める②		1-5課「買い物」 重要表現・ロールプレイ	
	9	希望を述べる①		1-6課「アルバイトを探す」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング	
	10	希望を述べる②		1-6課「アルバイトを探す」 重要表現・ロールプレイ	
	11	褒める①		1-7課「ほめられて」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング	
	12	褒める②		1-7課「ほめられて」 重要表現・ロールプレイ	
	13	依頼する①		1-1「貸してもらう」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング	
	14	依頼する②		1-1「貸してもらう」重要表現・ロールプレイ	
	15	依頼する③		にほんごけいごトレーニング 5課	

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	コミュニケーションスキルⅡ 21b012		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数 30時間
授業目的	場面に合った適切な言葉を使用し、自分の考えや意見を正しく伝えることができるコミュニケーション能力の習得を目指す。				
到達目標	相手の気持ちに配慮しながら、自分の考えや気持ちをきちんと伝えることができるようになる。				
テキスト・ 参考図書等	聞いて覚える話し方日本語生中継初中級1・2 / にほんご敬語トレーニング				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	提出物・その他(出席状況・課題発表)を合わせて総合的に評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	40%			
	その他	60%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	アドバイスを求める①	1-8課「交通手段」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング		
	2	アドバイスを求める②	1-8課「交通手段」 重要表現・ロールプレイ		
	3	申し出る①	1-9課「ゆずります」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング		
	4	申し出る②	1-9課「ゆずります」 重要表現・ロールプレイ		
	5	苦情を言う①	1-10課「マンション」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング		
	6	苦情を言う②	1-10課「マンション」 重要表現・ロールプレイ		
	7	人を紹介する①	2-1課「出会い」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング		
	8	人を紹介する②	2-1課「出会い」 重要表現・ロールプレイ		
	9	質問時の前置き表現①	2-2課「ホテルで」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング		
	10	質問時の前置き表現②	2-2課「ホテルで」 重要表現・ロールプレイ		
	11	要件を伝える①	2-6課「電話をかける」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング		
	12	要件を伝える②	2-6課「電話をかける」 重要表現・ロールプレイ		
	13	アドバイスを与える①	2-7課「健康のために」 ウォーミングアップ・聞き取り練習・ポイントリスニング		
	14	アドバイスを与える②	2-7課「健康のために」 重要表現・ロールプレイ		
15	サービスの敬語	にほんご敬語トレーニング 10課			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	視聴覚スキル I 21b013		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数 3単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	23	時間数 45時間
授業目的	日本語能力試験の問題形式に慣れ、N2に合格できる聴解の基礎力をしっかりと身につける。				
到達目標	日本語能力試験の聴解問題を正確に解くことができるようになる。				
テキスト・ 参考図書等	5分でできる にほんご音の聞き分けトレーニング / JLPT聴解N3 ポイント&プラクティス / 新完全マスターN2 聴解 日本語能力試験問題集 N2聴解 スピードマスター				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40%	評価試験・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	30%			
	提出物	%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	N3聴解	聞き分けトレーニング 説明・拍と特殊拍 ポイント&プラクティス 1回目		
	2	N3聴解	聞き分けトレーニング 1.「母音」-トライアル、練習1_I・II ポイント&プラクティス 2回目		
	3	N3聴解	聞き分けトレーニング 1.「母音」-練習2_I・II ポイント&プラクティス 3回目・4回目		
	4	N3聴解	聞き分けトレーニング 2.「[i]と[e]」-トライアル、練習 I・II ポイント&プラクティス 5回目		
	5	N3聴解	聞き分けトレーニング 3.「[u]と[o]」-トライアル、練習 I・II ポイント&プラクティス 6回目		
	6	N3聴解	聞き分けトレーニング 4.「長母音」-トライアル、気をつけましょ ポイント&プラクティス 7回目・8回目		
	7	N3聴解	聞き分けトレーニング 4.「長母音」-練習1_I ポイント&プラクティス 9回目・10回目		
	8	N3聴解	聞き分けトレーニング 4.「長母音」-練習1_II ポイント&プラクティス 11回目		
	9	N3聴解	聞き分けトレーニング 4.「長母音」-練習2_I ポイント&プラクティス 12回目		
	10	小テスト①	JLPT聴解 N3 ポイント&プラクティス 模擬試験		
	11	N2聴解 実力養成	聞き分けトレーニング 4.「長母音」-練習2_II 新完全マスター 問題紹介、I「音声の特徴になれる」1・2		
	12	N2聴解 実力養成	聞き分けトレーニング 5.「促音」-トライアル、練習1_I・II 新完全マスター II「即時応答」-問題形式と内容、1		
	13	N2聴解 実力養成	聞き分けトレーニング 5.「促音」-練習2_I 新完全マスター II「即時応答」-2		
	14	N2聴解 実力養成	聞き分けトレーニング 5.「促音」-練習2_II 新完全マスター III「課題理解」-問題形式と内容、1・2		
15	N2聴解 実力養成	聞き分けトレーニング 6.「[k]と[g]」-トライアル、練習 I・II 新完全マスター III「課題理解」-3・4			

履修主題・履修内容	16	N2聴解_実力養成	聞き分けトレーニング 7.「[t]と[d]」-トライアル、練習Ⅰ・Ⅱ 新完全マスター IV「ポイント理解」-問題形式と内容、1・2
	17	N2聴解_実力養成	聞き分けトレーニング 8.「[p]と[b]」-トライアル、練習Ⅰ・Ⅱ 新完全マスター IV「ポイント理解」-3
	18	N2聴解_実力養成	聞き分けトレーニング 9.「[d]と[n]と[r]」-トライアル、練習1_Ⅰ・Ⅱ 新完全マスター V「概要理解」-問題形式と内容、1
	19	N2聴解_実力養成	聞き分けトレーニング 9.「[d]と[n]と[r]」-練習2_Ⅰ・Ⅱ 新完全マスター V「概要理解」-2・3
	20	N2聴解_実力養成	聞き分けトレーニング 10.「『shi』と『chi』」-トライアル、練習Ⅰ・Ⅱ 新完全マスター V「概要理解」-4・5
	21	N2聴解_実力養成	聞き分けトレーニング 11.「撥音」-トライアル、練習1_Ⅰ・Ⅱ 新完全マスター VI「統合理解」-問題形式と内容、1
	22	N2聴解_実力養成	聞き分けトレーニング 11.「撥音」-練習2_Ⅰ・Ⅱ 新完全マスター VI「統合理解」-2
	23	小テスト②	新完全マスター-N2 聴解_模擬試験

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	視聴覚スキルⅡ 21b014		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数 3単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	23	時間数 45時間
授業目的	日本語能力試験N2に合格できる力を身につける。また、談話音声から情報を正しく理解し、専門課程の授業を聞く力をつける。				
到達目標	1.日本語能力試験の聴解問題を正確に解くことができるようになる。 2.談話内容を理解し、次の展開を予想することができる。 3.聞く力を養い、必要な箇所のメモが取れるようになる。				
テキスト・ 参考図書等	5分のできる にほんご音の聞き分けトレーニング / 日本語能力試験問題集 N2聴解スピードマスター / 留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解[中級]				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40%	評価試験・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	30%			
	提出物	%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 12.「拗音」-トライアル、気をつけましょう スピードマスター 課題理解1～5番、ポイント理解1～5番		
	2	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 12.「拗音」-練習1_Ⅰ・Ⅱ スピードマスター 概要理解1～5番、即時応答1～7番		
	3	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 12.「拗音」-練習2_Ⅰ・Ⅱ スピードマスター 統合理解1・2番、課題理解6～10番		
	4	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 13.「『tsu』と『chu』と『su』」-トライアル スピードマスター ポイント理解6～10番、概要理解6～10番		
	5	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 13.「『tsu』と『chu』と『su』」-練習1_Ⅰ・Ⅱ スピードマスター 即時応答8～14番、統合理解3・4番		
	6	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 13.「『tsu』と『chu』と『su』」-練習2_Ⅰ・Ⅱ スピードマスター 課題理解11～15番、ポイント理解11～14番		
	7	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 14.「[s][sh]と[z][j]」-トライアル、言いましょう スピードマスター 概要理解11～15番、即時応答15～20番		
	8	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 14.「[s][sh]と[z][j]」-練習1_Ⅰ・Ⅱ スピードマスター 統合理解5～7番、課題理解16～20番		
	9	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 14.「[s][sh]と[z][j]」-練習2_Ⅰ・Ⅱ スピードマスター ポイント理解15～18番、概要理解16～20番		
	10	N2聴解_実践練習	聞き分けトレーニング 16.「母音の無声化」-トライアル、練習Ⅰ・Ⅱ スピードマスター 即時応答21～26番、統合理解8～10番		
	11	小テスト①	日本語能力試験問題集 N2聴解スピードマスター_模擬試験 第1回		
	12	小テスト②	日本語能力試験問題集 N2聴解スピードマスター_模擬試験 第2回		
	13	聴解 中上級	1課_富士山(1)		
	14	聴解 中上級	1課_富士山(2)		
15	聴解 中上級	2課_信号の話(1)			

履修主題・履修内容	16	聴解 中上級	2課 信号の話(2)
	17	聴解 中上級	4課 水族館(1)
	18	聴解 中上級	4課 水族館(2)
	19	聴解 中上級	8課 札幌のお祭り(1)
	20	聴解 中上級	8課 札幌のお祭り(2)
	21	聴解 中上級	テスト前の復習
	22	小テスト③	
	23	復習(小テスト①～③)	

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	文章表現 I 21b015		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数 30時間
授業目的	与えられたテーマにおいて、構成を意識したまとまりのある、ある程度の長さの文章を書けるようになる。				
到達目標	1.ある程度の長さの文章を正しく書くことができる。 2.全体的な構成を意識しながら文章を書くことができる。				
テキスト・ 参考図書等	みんなの日本語「やさしい作文」 / 日本留学試験対策記述問題テーマ100 / 大学・大学院留学生のためのやさしい理論的思考トレーニング				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	提出物・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	60%			
	その他	40%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題		履修内容	
	1	オリエンテーション 自己紹介		・授業の流れと方針、評価方法を知る ・伝えたい内容を流れを意識して自己紹介文を作る	
	2	課題作文(初中級)①-1		テーマ:国との比較[交通](比較して意見を言う) ・導入、作文のポイント確認、作文メモ作成・下書き	
	3	課題作文(初中級)①-2		テーマ:国との比較[交通](比較して意見を言う) ・清書、発表・気付きの共有	
	4	課題作文(初中級)②-1		テーマ:スマートフォンは必要か、不必要か(否定・肯定意見を言う) ・導入、作文のポイント確認、作文メモ作成・下書き	
	5	課題作文(初中級)②-2		テーマ:スマートフォンは必要か、不必要か(否定・肯定意見を言う) ・清書、発表・気付きの共有	
	6	課題作文(初中級)③-1		テーマ:私の国の有名な人(引用して描写する) ・導入、作文のポイント確認、作文メモ作成・下書き	
	7	課題作文(初中級)③-2		テーマ:私の国の有名な人(引用して描写する) ・清書、発表・気付きの共有	
	8	小論文基礎・練習①		・原稿用紙の使い方、作文の基礎 ・文体と段落構成	
	9	小論文基礎・練習②		・意見文の段落構成	
	10	小論文基礎・練習③		・理由を書く練習	
	11	小論文基礎・練習④		・具体例を書く練習	
	12	小論文基礎・練習⑤-1		・添削練習(間違いに気付き、作文を書く) テーマ:あなたが会いたい日本人 下書き	
	13	小論文基礎・練習⑤-2		・添削練習(間違いに気付き、作文を書く) テーマ:あなたが会いたい日本人 学生同士で添削、清書、発表	
	14	課題作文(中級)①-1		「二つの意見」①テーマ:文化・習慣について ・導入、作文メモ作成、下書き	
15	課題作文(中級)①-2		「二つの意見」①テーマ:文化・習慣について ・清書、発表、気付きの共有		

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	文章表現Ⅱ 21b016		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数 30時間
授業目的	自分の意見を論理的にまとめ、ある程度の長さの文章を書けるようになる。				
到達目標	1.正しい文語表現ができる。 2与えられた条件で論理的な文章が書けるようになる。				
テキスト・ 参考図書等	日本留学試験対策記述問題テーマ100 [基礎編][完成編]				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	提出物・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	60%			
	その他	40%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	課題作文(中級)①-1	「二つの意見」②_テーマ:学校の教育について ・導入、作文メモ作成、下書き		
	2	課題作文(中級)①-2	「二つの意見」②_テーマ:学校の教育について ・清書、発表、気付きの共有		
	3	課題作文(中級)②-1	「二つの意見」③_テーマ:お金の使い方について ・導入、作文メモ作成、下書き		
	4	課題作文(中級)②-2	「二つの意見」③_テーマ:お金の使い方について ・清書、発表、気付きの共有		
	5	課題作文(中級)③-1	「二つの意見」④_テーマ:長期休暇について ・導入、作文メモ作成、下書き		
	6	課題作文(中級)③-2	「二つの意見」④_テーマ:長期休暇について ・清書、発表、気付きの共有		
	7	課題作文(中級)④-1	「二つの意見」⑤_テーマ:転職について ・導入、作文メモ作成、下書き		
	8	課題作文(中級)④-2	「二つの意見」⑤_テーマ:転職について ・清書、発表、気付きの共有		
	9	課題作文(中級)⑤-1	「一つの意見」_テーマ:英語を共通言語にするか否か ・段落構成の確認、導入、作文メモ作成、下書き		
	10	課題作文(中級)⑤-2	「一つの意見」_テーマ:英語を共通語にするか否か ・清書、発表、気付きの共有		
	11	課題作文(中級)⑥-1	「将来の予測」_テーマ:50年後の平均寿命 ・段落構成の確認		
	12	課題作文(中級)⑥-2	「将来の予測」_テーマ:晩婚化について ・導入、作文メモ作成、下書き		
	13	課題作文(中級)⑥-3	「将来の予測」_テーマ:晩婚化について ・清書、発表、気付きの共有		
	14	本文要約練習①	重要項目に下線を引く		
15	本文要約練習②	大事な部分を抜き取り、短文にまとめる			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	アバカステクニックⅠ 21b017		担当教員 (実務経験)	大畑 有加 有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数 30時間
授業目的	そろばんの計算法・運指を理解し、正確な計算ができる基礎力を身につける。				
到達目標	そろばんを用いての2桁揃いの加算・加減算と乗算(法・実あわせて4桁)及び除算(法・商あわせて3桁)をできるようにする。				
テキスト・ 参考図書等	オリジナル作成教材・全国珠算学校連盟珠算技能検定試験模擬プリント				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	授業態度・理解度・積極性を重視し評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	80%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題		履修内容	
	1	基礎知識		そろばんの基本的な使い方、用語を覚える。1玉・5玉を使った簡単な計算。	
	2	基礎習得①		10の合成分解の理解と計算法	
	3	基礎習得②		5の合成分解の理解と計算法(足し算)	
	4	基礎習得③		5の合成分解の理解と計算法(引き算)	
	5	基礎習得④		小テスト	
	6	基礎習得⑤		5+9/5+8/14-9/14-8のような計算法	
	7	基礎習得⑥		小テスト	
	8	基礎習得⑦		2桁加減算基礎練習	
	9	基礎習得⑧		そろばんを使った乗算の計算法(法・実あわせて3桁)	
	10	基礎習得⑨		そろばんを使った乗算の計算法(法・実あわせて4桁)	
	11	基礎習得⑩		そろばんを使った除算の計算法(法・商あわせて3桁)	
	12	基礎習得⑪		そろばんを使った除算の計算法(法・商あわせて4桁)	
	13	基礎習得⑫		そろばんを使った除算の計算法(法・商あわせて4桁)2桁加算 加減算	
	14	テスト			
15	テスト				

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	アバカステクニックⅡ 21b018		担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☒	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数 30時間
授業目的	そろばんの計算法(乗算・除算・見取算)を習得し、検定試験に合格できる力を身につける。				
到達目標	全国珠算学校連盟 珠算技能検定試験級位検定合格				
テキスト・ 参考図書等	オリジナル作成教材・珠算技能検定試験問題模擬プリント				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	10%	授業態度・理解度・積極性を重視し評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	10%			
	提出物	%			
	その他	80%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題		履修内容	
	1	基礎練習①		乗算(法・実あわせて4桁) 除算(法・商あわせて4桁)	
	2	基礎練習②		見取算(2桁加算・加減算) 小テスト	
	3	基礎練習③		乗算(法・実あわせて5桁)	
	4	基礎練習④		乗算(法・実あわせて5桁)・除算(法・商あわせて4桁)	
	5	基礎練習⑤		除算(法・商あわせて4桁)	
	6	基礎練習⑥		除算(法・商あわせて4桁)	
	7	基礎練習⑦		除算(法・商あわせて4桁) 見取算(2桁～3桁の加算・加減算)	
	8	基礎練習⑧		小テスト	
	9	基礎練習⑨		乗算(法・実あわせて6桁)	
	10	基礎練習⑩		除算(法・商あわせて5桁)	
	11	基礎練習⑪		除算(法・商あわせて5桁)	
	12	基礎練習⑫		見取算(3桁～4桁の加算・加減算) 小テスト	
	13	基礎練習⑬		乗算(法・実あわせて7桁)	
	14	基礎練習⑭		除算(法・商あわせて6桁)	
	15	基礎練習⑮		見取算(3桁～5桁の加算・加減算) 小テスト	